

## 子ども教育学部

Faculty of Childhood Education

## 准教授

本岡 美保子（もとおか みほこ） <https://sites.google.com/view/campagne-cocoro/カンパニオ>

## 講義紹介

「乳児保育Ⅰ」や「乳児保育Ⅱ」では、0歳から3歳までの子どもに対する保育者の関わり方を、理論と実践の両方から学んでいきます。ありのままの子どもの姿を、保育者がどう受け止めどう関わるのかは、子どもの幸せに直結します。子どもとともに生きていきたいと願うみなさんには、是非学んでいただきたい授業です。

担当科目：乳児保育Ⅰ、乳児保育Ⅱ、子どもの理解と援助、学びのベーシック2、幼児と人間関係、指導案実践研究、初等教育実習事前事後指導、特別研究Ⅰ、卒業研究

## 大学の魅力

本校の魅力を一言で言うと、人と環境です。各先生の学生に対するまなざしはとてもあたたかく、学生たちは素直で優しいです。そのおかげで、学校全体が和やかで明るい雰囲気になっています。また本校は海や川にも近いので、時間がある時は、自転車に乗って出かけることができます。街中にありながら、すぐに波の音や川のせせらぎの音を聞きにいける立地は、他大学にはない魅力の一つです。

## 受験生へのメッセージ

自分の限界を、自分で決めてはいませんか？  
夢や憧れに、まっすぐ向き合ってみましょう。  
ここには、みなさんを応援してくれる先生や先輩が大勢います。  
なりたい自分になるために、一緒に学び合いましょう。  
みなさんとお会いできることを、楽しみにしています。



# 本岡 美保子

もとおか みほこ

本岡 美保子 Mihoko Motooka

子ども教育学部 子ども教育学科 准教授

## 学歴・学位

上越教育大学教育学部 初等教育教員養成課程 卒業

広島大学大学院教育学研究科 教育学専攻 博士課程前期修了 教育学修士

広島大学大学院教育学研究科 教育学習科学専攻 博士課程後期 在学中

## 主要職歴

平成 4 年 4 月～平成 6 年 3 月	長野県木曾郡大桑村立大桑小学校 教諭
平成 7 年 4 月～平成 7 年 3 月	広島県東広島市立中央図書館
平成 7 年 4 月～平成 8 年 3 月	広島県東広島市立西条小学校 教諭
平成 17 年 4 月～平成 19 年 3 月	広島県東広島市立高美が丘小学校 非常勤講師
平成 22 年 4 月～平成 29 年 3 月	認定こども園さざなみの森 保育教諭
平成 29 年 4 月～平成 31 年 3 月	広島大学ライティングセンター 非常勤職員
平成 29 年 4 月～平成 31 年 3 月	広島国際大学 非常勤講師
平成 29 年 4 月～平成 31 年 3 月	広島福祉専門学校 非常勤講師
平成 31 年 4 月～	広島都市学園大学子ども教育学部子ども教育学科 講師

## 専門分野

幼児教育学／乳児保育／保育実践学／子育て支援

## 主な担当科目

乳児保育 I / 乳児保育 II / 子どもの理解と援助 / 指導案実践研究 / 学びのベーシック 2 / 初等教育実習事前事後指導 / 幼児と人間関係 / 特別研究 I / 卒業研究

## 研究テーマ

乳児保育 / 子育て支援 / 保育実践 / 保育記録 / わらべうた / 情動 / アタッチメント

## ひとこと

これまで、保育実践における子どもと保育者との関係性に焦点を当てて、研究を進めてきました。研究成果を、学術研究及び保育実践に還元していきたいと考えています。

## その他（所属学会・団体）

---

日本保育学会／日本乳幼児教育学会／日本発達心理学会／中国四国教育学会／小児保健協会／  
OMEP（世界幼児教育・保育機構）／日本質的心理学会／日本教育学会／赤ちゃん学会／国際幼児教育学会

## 研究活動

---

### 受賞歴

- 1) 2019 年度 日本保育学会研究奨励賞（論文部門）受賞

### 学術論文

- 1) 「乳児の情動調整場面におけるわらべうた -拍に伴う、音の高低・リズム・身体性に着目して-」（単著）  
中国四国教育学会『教育学研究紀要』（CD-ROM 版）第 63 巻 pp.290-295. 2018 年 3 月
- 2) 「乳児の情動調整とわらべうたとの関係性-他者関係の発達に課題があった乳児の継時的検討-」（共著）  
〔本岡美保子・七木田敦〕『広島大学幼年教育研究年報』第 40 巻 pp.73-82. 2018 年 10 月  
査読あり
- 3) 「第 2 子を持つ親子のための子育て支援プログラムの構築-東広島市子育て支援センターとの協同から-」（共著）  
〔七木田敦・清水寿代・杉村伸一郎・中坪史典・津川典子・富田雅子・森依子・周心慧・本岡美保子〕  
『広島大学幼年教育研究年報』第 40 巻 pp.83-92 2018 年 10 月 査読あり
- 4) 「わらべうたと乳児の社会性の発達との関連について-乳児保育への実践的な示唆-」（単著）『広島大学大学院教育学研究科紀要第三部』第 63 号 pp.137-143 2018 年 12 月
- 5) 「保育者の間主観的把握による情動調整場面のエピソード記述の分析-乳児はわらべうたをどう感じ、いかに喜ぶのか-」（単著）『教育学研究ジャーナル』第 24 号 pp.1-11 2019 年 3 月 査読あり
- 6) 「From TA to TAs' Community: The Various Dimensions of TA activity at the Writing Center of Hiroshima University」（共著）〔Naoyuki YAMADA, Riko UMEKI, Sho UEDA, Seigi NAGANUMA, Mihoko MOTOOKA〕『広島大学高等教育研究叢書』第 150 号 pp.65-68 2019 年 3 月
- 7) 「乳児保育における葛藤の意義-乳児と保育者の相互作用に着目して-」（単著）『保育学研究第 57 巻 第 3 号』 2019 年 3 月 査読あり（日本保育学会研究奨励賞 受賞論文）
- 8) 「広島都市学園大学の地域子育て支援拠点事業に関する一考察」（共著）〔富田道子・田丸尚美・深澤悦子・國清あやか・須崎朝子・瀧口美絵・加藤弘美・本岡美保子〕『広島都市学園大学子ども教育学部紀要』第 6 巻 2 号 pp.3-12 2020 年 3 月
- 9) 「『エピソード記述』における記述者の視点に関する課題について-乳児保育場面の関与観察をもとに-」（単著）『広島都市学園大学子ども教育学部研究紀要』第 6 巻 2 号 pp.13-22 2020 年 3 月
- 10) 「保育者は「保育者の専門性」をどのように捉えているか-保育記録を用いた学びの会の議事録に着目して-」（共著）〔本岡美保子・濱名潔・山田直之〕『広島都市学園大学子ども教育学部紀要』第 7 巻 1 号 pp.27-36. 2020 年 9 月
- 11) 「登園時の親子分離に対する保育者の意識-1 歳児クラスの担当保育者へのグループインタビューから-」（単著）中国四国教育学会『教育学研究紀要』（CD-ROM 版）第 66 巻 pp.304-309. 2021 年 3 月

- 12) 「1歳児保育を受ける子どもの分離不安の変化－登園時の分離場面の調査をもとに－」（単著）『広島都市学園大学子ども教育学部紀要』第7巻2号 pp.13-23. 2020年3月
- 13) 「保育者のエージェンシーを生かす研修とは－活動理論を手がかりとした保育研修の構想に向けて－」（共著）〔本岡 美保子・濱名 潔 天願順優・坂井くみ子・山田直之・岡花祈一郎〕『日本保育学会 第73回発表要旨集(CD-ROM版)』pp.J-53-54. 2021年5月
- 14) 「登園時の親子分離に対する母親の意識－1歳児保育を利用する母親へのインタビューから－」（単著）『日本保育学会第73回発表要旨集(CD-ROM版)』K-63-64. 2021年5月
- 15) 「ICTを活用した保育記録は保育者に何をもたらすか－GOOGLE フォームを用いた保育記録に着目して－」（共著）〔濱名 潔・本岡 美保子・山田 直之〕『日本社会福祉マネジメント学会』第1巻2号, pp102-116. 2021年9月 査読あり
- 16) 「創発的協働研修」の課題と展望に関する報告：保育記録に関する課題の共有を手がかりとした継続的取り組み（共著）〔本岡美保子・山田 直之・濱名 潔〕『広島都市学園大学子ども教育学部紀要』第8巻1号 pp.27-37. 2021年9月
- 17) 「食行動と遊びをつなぐ食育活動の可能性－元園長へのインタビュー調査から－」（共著）〔富田 道子・本岡 美保子〕『広島都市学園大学子ども教育学部紀要』第8巻1号 pp.49-55. 2021年9月
- 18) 「子どもと保育者が「うたう」ようになる過程の構造：乳児保育における子どもの他者関係の構築に向けて」（単著）『広島大学大学院人間社会科学研究科紀要・教育学研究』第2号, 559-568. 2021年12月 査読あり
- 19) 「保育者が記録に書きとめたいと思う時の感覚」（共著）〔本岡美保子・濱名潔・水野佳津子〕『第75回日本保育学会発表要旨集(CD-ROM版)』2022年5月掲載予定

#### 学会発表

- 1) 第70回日本保育学会・口頭発表（個人）「乳児の情動調整をめぐるわらべうたの役割－情動調整のプロセスの分析－」2017年5月
- 2) 第69回中国四国教育学会・口頭発表（個人）「乳児の情動調整場面におけるわらべうた－拍に伴う、音の高低・リズム・身体性に注目して－」2017年11月
- 3) INTERNATIONAL FORUM ON TEACHING ASSISTANT DEVELOPMENT AND STRUCTURAL REFORM・ポスター発表（共同）〔Naoyuki YAMADA, Riko UMEKI, Sho UEDA, Seigi Mizuguchi, Mihoko MOTOOKA〕「From TA to TAs' Community: The Various Dimensions of TA activity at the Writing Center of Hiroshima University」2018年2月
- 4) 第71回日本保育学会・口頭発表（共同）〔本岡美保子・七木田敦〕「乳児にわらべうたをうたいかける事の意味－身体の動きに注目して－」2018年5月
- 5) PROGRAM FOR HU-BNU DOCTORAL FORUM 2018 IN HIROSHIMA・口頭発表（個人）「A research on the influences of "Warabeuta" on Infants' Emotion Regulation－Based on the Observation of Nursery－」2018年6月
- 6) PROGRAM FOR HU-BNU DOCTORAL FORUM 2018 IN HIROSHIMA・口頭発表（共同）〔Zhou Xinhui, Tsugawa Noriko, Tomita Masako, Mori yoriko, Motooka Mihoko, Nanakida Atsushi〕

「An Attempt to Develop the Child-rearing Support Program for Families with Two Children in Higashihiroshima City」 2018年6月

- 7) International Postgraduate Roundtable and Research Forum cum Summer School 2018・口頭発表（個人）「A Study on the Role of “Warabeuta” in Infant’s Emotion Regulation」 2018年7月
- 8) 第49回日本音楽教育〔学会共同企画Ⅰ〕（第21回岡山音楽教育学会 研究大会）・コメンテーター（共同）「子どもは初めての人、声、歌にどのように出会うのか～岡山の民謡体験を通して～」 2018年10月
- 9) 第70回中国四国教育学会・口頭発表（個人）「乳児の不快動の調整不全に対する保育者の認識と対応－乳児保育者へのグループインタビューから－」 2018年11月
- 10) 第28回日本乳幼児教育学会・口頭発表（個人）「乳児の愛着形成過程の検討－保育者の間主観的な記述をもとに－」 2018年12月
- 11) 第28回日本乳幼児教育学会・口頭発表（共同）〔周心慧・森依子・富田雅子・津川典子・本岡美保子〕「第2子を持つ親と子どものための子育て支援プログラム－参加者のニーズと支援プログラム」 2018年12月
- 12) 第28回日本乳幼児教育学会・口頭発表（共同）〔富田雅子・本岡美保子・津川典子・周心慧・森依子〕「第2子を持つ親と子どものための子育て支援プログラム－参加親子の葛藤に着目して－」 2018年12月
- 13) 日中幼児教育学専攻大学院生フォーラム・口頭発表（個人）「What is “Warabe-uta” as a Part of Childcare Culture in Japan? - Focusing on Social Development -」 2019年1月
- 14) 第30回発達心理学会・ポスター発表「乳児と保育者との会情動の共有と、情動調整の発達との関係－『つよし』が笑顔を見せるまでの変容－」 2019年3月
- 15) 第72回日本保育学会・ポスター発表（共同）〔本岡美保子・周心慧・津川典子・富田雅子・森依子・七木田敦〕「第2子を持つ親子のための子育て支援プログラム－東広島にこここプログラムの作成と実践を通して－」 2019年5月
- 16) International Postgraduate Roundtable and Research Forum cum Summer School 2019・口頭発表（個人）「The Physical and Emotional Features of “Warabe-uta” – Based on Observations of Infant Childcare –」 2019年7月
- 17) OMEP Asia Pacific Regional Conference 2019 in Kyoto・ポスター発表（個人）「Study on changes in perspective of nursery teachers towards Warabe-uta : A questionnaire survey」 2019年9月
- 18) 第29回日本乳幼児教育学会・口頭発表（個人）「わらべうたによる関わりが乳児の社会性の発達にもたらしたもの－不快情動の調整場面におけるエピソード記述の分析を通して－」 2019年12月
- 19) 第73回日本保育学会・自主シンポジウム／参集なし（共同）〔企画：清水寿代，司会：七木田敦，話題提供：清水寿代・渡邊直美・本岡美保子，指定討論：中澤潤〕「幼児の感情発達と社会性－感情発達を支える保育とは－」 2020年5月
- 20) 21st PECERA International Conference・ポスター発表／参集なし（個人）「The tendency toward separation anxiety in infants attending nursery in Japan: Measurement of anxiety intensity in 1-year old children」 2020年7月
- 21) 国際幼児教育学会第41回大会（The 41st Annual Conference of the International Association of Early Childhood Education）・オンライン発表（共同）〔濱名潔、本岡美保子、山田直之〕「ICT化され

た保育記録の活用は保育者に何をもたらすか」 2020年9月

- 22) 第67回日本小児保健協会学術集会・口頭発表／参集なし（個人）「1歳児クラスの登園時の分離不安の傾向とその要因に関する考察－8ヶ月間の不安強度の測定と保育者へのインタビューをもとに」 2020年11月
- 23) 第30回日本乳幼児教育学会・口頭発表／参集なし（個人）「1歳児の登園における親子分離の状況－不安指数の個人内平均値の推移をもとに－」 2020年11月
- 24) 第72回中国四国教育学会・口頭発表／参集なし（個人）「登園時の受け入れに対する保育者の意識－1歳児担当保育者へのグループインタビューから－」 2020年11月
- 25) 第74回日本保育学会・自主シンポジウム／オンライン（共同）〔企画：本岡美保子，司会：濱名潔，話題提供：天願順優・坂井くみ子・山田直之，指定討論：岡花祈一郎〕「保育者のエージェンシーを生かす研修とは－活動理論を手がかりとした保育研修の構想に向けて－」 2021年5月
- 26) 第74回日本保育学会・口頭発表／オンライン（個人）「登園時の親子分離に対する母親の意識－1歳児保育を利用する母親へのインタビューから－」 2021年5月
- 27) The 30th EECERA Conference - EECERA Online Festival 2021 ポスター発表／オンライン（個人）「TYPES OF SEPARATION ANXIETY IN ONE-YEAR-OLD INFANTS IN NURSERY SCHOOL: AN EIGHT-MONTHS LONGITUDINAL DEVELOPMENTAL STUDY」 2021年9月
- 28) 第75回日本保育学会・ポスター発表／オンライン（共同）〔本岡美保子・濱名潔・水野佳津子〕「保育者が記録に書きとめたいと思う時の感覚」 2021年5月発表予定

## 著書

- 1) 保育者論（共）〔西川ひろ子，本岡美保子 他18人〕 溪水社 2022年2月
- 2) 子ども家庭支援論－子どもを中心とした家庭支援－（共）〔七木田敦，上村眞生，岡花祈一郎，本岡美保子 他27人〕 教育情報出版 2022年4月